



# 海生研ゼミ「海藻のはなし」

公益財団法人海洋生物環境研究所（海生研）は、海の環境保全のため、海洋調査や海洋生物の様々な生物実験を行う研究機関です。今回は、当研究所の海藻の専門家が、海藻の名前の由来についてご紹介します。専門的な話ではなく、名前の付け方やその不思議について、わかりやすくお話しますので、お気軽にご参加下さい。



日 時 2017年2月23日（木）13:30~15:00

場 所 海生研 中央研究所  
(千葉県夷隅郡御宿町岩和田 300)

講 師 海生研 研究参事 山本正之

集合時刻 13:20

駐 車 場 あり

参 加 費 無料

募集人数 20名程度

お問合せ・お申込み 海生研 中央研究所 総務グループ (Tel. 0470-68-5111)



Q. 海生研って、どんな研究をしているの？

A. 全国の火力・原子力発電所の周辺海域の環境保全に関わる調査研究を行っています。中央研究所では、実際の魚介藻類の生物試験も行っていきます。

Q. 当日は、海の生き物も見ることができるの？

A. ゼミの終了後に、飼育施設の見学ミニツアーを用意しています。

Q. このようなゼミは、今回限りですか？

A. 今後、年に数回（海の生物と環境など）のゼミを開催する予定です。

**ご案内** 中央研究所では水産庁の委託を受け、流通する水産物の安全性を確認する放射能モニタリング調査を実施しています。毎朝東日本各地の漁協から漁獲物が送られてきて、地元のお母さん方の協力を得て、試料調製、放射能分析を行っています。見学（9:30~10:30）は随時お受けしますので、ご希望の方は数名単位で総務グループまでお申し込みください。

